協賛趣意書

■会 期

2026年(令和8年)3月14日(土)

■会 場

群馬県公社総合ビル (群馬県前橋市大渡町 1-10-7)

■第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 当番幹事 谷 賢実 〒371-0025 群馬県前橋市紅雲町1丁目7-13

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)群馬中央病院

TEL: 027-221-8165 FAX: 027-224-1415

 $E\text{-}mail: storeha 37\text{-}jimu@gunma.jcho.go.jp}$

第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 開催にあたって

謹啓

時下、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 日頃は当研究会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会を2026年 (令和8年)3月14日(土)に群馬県公社総合ビルにて開催する運びとなりました。 当研究会は、消化管及び尿路ストーマの適応と適正な管理の普及を目的として198 8年から県内施設の持ち回りで開催されており、この度、群馬中央病院が2007年の 第20回研究会以来、当番幹事を務めさせていただきます。

群馬中央病院が所属する地域医療機能推進機構(JCHO)は、地域医療・地域包括ケアの要として、地域で必要とされる医療や介護を提供することを使命としております。この使命に基づき、今回の研究会では『地域で取り組むストーマ・排泄ケア』をテーマといたしました。

特別講演には、在宅 WOC センター センター長 熊谷 英子 先生をお招きし、ご講演を賜ります。また、一般口演では、各施設での現状、取り組み、課題などを幅広く取り上げ、今後のストーマ・排泄ケアのさらなる発展に寄与したいと考えています。

ストーマ・排泄ケアに関わる医療従事者の質の向上を図り、地域住民の健康と福祉に 貢献することは、本研究会の重要な使命であります。この使命を達成し、研究会をより 充実させるため、皆様からのご協賛を賜りたく、ここに謹んでお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第 37 回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会当番幹事 JCHO 群馬中央病院 外科部長 谷 賢実

企画書

【開催名】第 37 回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会

【テーマ】地域で取り組むストーマ・排泄ケア

【日 時】令和8年3月14日(土)13:00~17:30

【会 場】群馬県公社総合ビル 群馬県前橋市大渡町 1-10-7

【特別講演】講師:在宅 WOC センター センター長 熊谷 英子 先生

演題:「2040年に向けて考える。

~ストーマ・排泄リハビリテーションの課題と未来への展望~」

【目 的】会員及び患者の情報交換および研修

【対 象】医師、看護師を含む医療機関従事者ならびに医療系教育機関従事者、学生 【参加者数】100名(予定)

【プログラム】12:00~ 受付

13:00~13:05 開会 谷 賢実 (JCHO 群馬中央病院 外科部長)

13:05~16:20 一般演題

16:20~17:20 特別講演 熊谷 英子(在宅 WOC センター センター長)

17:20~17:30 閉会

【主 催】群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会

【後 援】群馬県、群馬県医師会、群馬県看護協会

【その他】日本医師会生涯教育講座認定

カリキュラムコード 10:チーム医療 1単位

予算計画書

【収入の部】

① 参加費 200,000 円 (2,000 円×100 人)

② 研究会補助金 400,000 円

③ 寄付・広告・企業展示 400,000 円

合計 1,000,000円

【支出の部】

① 印刷、通信費、事務費等 500,000 円

② 講師謝金、旅費 200,000 円

③ 会場費・レンタル機材費等 300,000円

合計 1,000,000 円

プログラム・抄録集広告掲載 募集要項

- 1. 第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会抄録集について
 - (1) 大きさ A4版
 - (2) 発行部数 200部(予定)
 - (2) 配布対象 研究会参加者等
 - (4) 配布時期 研究会開催 1 ヶ月前 (2026 年 2 月) に発送 (予定)
- 2. 媒体作成費用 400,000 円 (予定)
- 3 広告料総額 400,000円(予定)
- 4. 広告料・募集口数(予定)

プログラム広告掲載料 (表 2) @70,000 × 1P

プログラム広告掲載料 (表 3) @70,000 × 1P

プログラム広告掲載料 (表 4) @70,000 × 1P

プログラム広告掲載料 (本文 1P) @50.000 × 2P

プログラム広告掲載料 (本文 1/2P) @30.000 × 3P

- 注)掲載頁に関して、お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきますのご了承ください。 後付の場合、掲載場所は主催者に一任とさせていただきます。
- 5. 広告の申込方法

「参加申込書」FAX あるいは以下のフォームへお申し込みをお願いします。 【お申し込みフォーム】https://forms.gle/PrnMjHTZnRnvShTd7



6. 申し込み締め切り

2026年1月23日(金)

7. 採否ならびに掲載場所

上記締め切り後に採否、請求書、広告原稿提出についてご案内いたします。掲載場所に つきましては主催者にご一任くださいますようお願い申し上げます。

8. 広告料振込先

銀行名:群馬銀行 沼田支店

口座名:群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会事務代表宮本笑子

店番号:210 口座番号:普通 1689812

8. 広告原稿提出について

採用通知と併せて、詳細をご案内いたします。

ご案内に従い、原稿を提出いただきますようお願い申し上げます。

広告原稿データ締め切り: 2026年1月30日(金)

企業展示 募集要項

1. 展示会場: 群馬県公社総合ビル 群馬県前橋市大渡町 1-10-7 「1 階 西研修室」、または「エントランスホール」

展をご辞退いただく場合がございます。

2. 展示時間: 12:00~17:30

3. 展示方法: 1企業様1台会議テーブル (1800×450 mm) をご用意させていただきます。 テーブルおよび周辺で収まるようにご協力をお願いいたします。 スペースに限りがあるため、申込み多数の際は先着順とさせていただき、出

- 4. 展示料(1小間あたり):30,000円
- 5. 広告の申込方法:

「参加申込書」FAX あるいは以下のフォームへお申し込みをお願いします。 【お申し込みフォーム】https://idsc-gunma.jp/congress/annual/stoma37th/



6. 展示料振込先:

銀行名:群馬銀行 沼田支店

口座名:群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 事務代表 宮本 笑子

店番号:210 口座番号:普通 1689812

- 7. 受付締め切り:2026年1月30日(金)
- 8. 受付後の流れ:

受付け締め切り後、請求書・展示の仕様詳細をお送りいたします。

全体に関わるご案内

- 1. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて 製薬会社の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関 及び医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関係する情報を製薬会社が 自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が当学術集会に対して行う協賛費の 支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。
- 2. お申し込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。
- 3. 期日までにご入金がない場合、協賛取消とさせていただくことがございます。

【事務局・問合せ先】

第37回 群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会事務局

当番幹事:谷 賢実(群馬中央病院 外科部長)

事務局 : 青野 努(同事務部長) 笹本 統(同総務企画課長)

橋本 裕子(同 看護師長) 割田 由貴(同 看護師)

深町 朱理(同総務企画課員)

※お問い合わせは、事務局 笹本または青野まで

〒371-0025

群馬県前橋市紅雲町1丁目7-13 群馬中央病院内

TEL 027-221-8165

FAX 027-224-1415

E-mail storeha37-jimu@gunma.jcho.go.jp

参 加 申 込 書 (FAX: 027-224-1415)

令和 年 月 日

第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 事務局 宛

企業名:

		<u>-11-</u>	工术日			
			ご担当者名:			
			電話番号:			
		FA	FAX:			
E-mail:						
「第37回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会」の参加について □今回は申し込みをしません。 □以下の通り申し込みます。 (□に✔をお願いいたします。)						
1.	抄録集広告掲載 [□する	□しな	۲ ر		
(掲載する場合:□表2・□表3・□表4・□本文1頁・□本文 1/2 頁)						
2.	企業展示	□す	る		しない	
3.	請求書/領収書	請求書	□必要	•	□不要	
		領収書	□必要	•	□不要	
4.	抄録集掲載社名 _					

申込期限